

みんなの文芸



俳句

うらほろ俳句会

雪の予報か朝焼けの胸さわぎ
 ゆつくりと振り向く猫や冬陽向
 霜かむりなお咲く花の野生かな
 ムツクリは冠雪の峰に届きたり
 師走風ひかりの走る三八線
 碑の文字のさやかに野分吹く

井下まさの
 大山みどり
 黒田ちえ子
 菅谷 日月
 福原 仁子
 山村 幹雄

川柳

浦幌川柳会

町長出題 改元
 御代三つつ生かさされ米寿あと一歩
 令和には倅せ書き足すページ置く
 長く生き改元も新し世は平和
 長く生き三つの改元今令和
 元号新たに不景気風やます

山村 幹雄
 阿部 麗紅
 加藤 未貴
 橋本 葉子
 大山 餅

川柳

上浦幌句の会

秋日和箒で落葉寄せ集め
 気がつけば我も長寿令和へと
 早いもの令和の年も後わずか
 満月や餅つくうさぎも寒かろう
 年賀状出そう止そうと迷う歳
 ほのぼのと令和の時代に昇る初日
 初雪や寒さ厳しく冬近し
 発表会頑張る孫がかわいいよ

笹島カヨ子
 河村みよ子
 芳川 乙美
 加藤 明敏

短歌

心友愛会

体にも年とる事にたすけ合い
 会に行つては笑顔もらえる
 一人暮しの秋の長き夜悲しくなりて
 子等へ電話言葉ではげます親子なら
 冬仕度家の周りもきれいにし
 雪待つ日々長き冬来る
 いてつきて庭の葉も土色に
 さみしく我は遠き春待つ
 寒い日々温泉へ向うバスの中
 仲間と会話楽しいひととき今日もあり
 農協の店舗行か無なり選べる品がへり
 悲しくなり買い物がありました
 人生の長き道夫と歩みて六十年
 孫らにかこまれ笑顔忘れず

小川 房子
 谷向しげ子
 中田 麗子
 曾我部幸代
 山地 文子
 山岸 明美
 星 愛子

編集後記

■明けましておめでとうございませう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

■今年も1月号の表紙は1歳の誕生日を迎えたキラキラした子ども達で揃えることができました。ご協力いただきました保護者の皆様へ感謝申し上げます。

■新元号となつて初めて新年を迎える2020年は何があつたかなと考え、真つ先に思い浮かんだのは東京オリンピックでした。マラソンと競歩が急遽札幌での開催となり、テレビなどで賛否両論騒がれていました。が、私個人としては花形競技が北海道で開催されるのは嬉しい限りです。多くの観客が集まるでしょうし、マラソンに合わせた交通規制などで見に行くのは大変そうです。オリンピックのマラソンを見る機会なんてそうあることではないので、できれば生で観戦したいものです。(山)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族へ)、お気軽にご連絡ください。